

## 地域振興部

( 予算額 ) ( 決算額 )

### 地域振興課

#### I 計画調査費

1	わがまち元気プロジェクト支援事業	4,000	3,394
2	未来を彩る花の郷づくり事業	2,297	2,162
3	まちの賑わい空間創出プロジェクト事業	3,535	2,262
4	振興局地域づくり支援課題解決促進事業	60,354	55,472
5	紀伊半島地域振興対策事業	7,840	7,755
6	交流企画事業	9,059	8,875
7	ふるさと生活圏活性化支援事業	20,966	20,252
8	わかやま移住定住総合戦略事業	155,827	147,960

地域固有の資源を核とした魅力のある地域づくりの推進に取り組む市町村等へ補助した。

市町村名等	事業名	金額
紀南エリアサイクルツーリズム協議会 一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構	～自転車で熊野を一周～ 『クマイチ KUMAICH I』プロジェクト	1,000
梅酒ツーリズム事業実行委員会	紀州田辺を梅酒の聖地に！梅酒ツーリズムプロジェクト	1,000
串本町	宇宙（そら）と海と大地につながる町・南紀串本プロジェクト	1,394

未来の景観資産となる花の名所を創造し、交流人口の増加や地域への愛着醸成により地域の活性化を図った（補助2件）。

住民等のまちづくりへの機運を醸成し、地域主体でまちの賑わいを創出するため、フォーラムの開催や市町へのアドバイザー派遣を行った。

各振興局がそれぞれの地域課題を把握し、その地域に合った独自の事業を振興局自らが実施するとともに、地域の資源や人材を活かした地域づくりの取組を行う市町村や民間団体等を支援した。

紀伊半島の振興と活性化を目的に、半島地域振興対策協議会による半島振興施策の充実に向けた取組、半島振興計画の推進など、半島振興に資する各種事業を実施した。

本県の自然、歴史、文化などを活かし、都市住民の移住・交流を推進するため、移住に関する全国組織等を活用し情報発信を実施した。

持続可能な地域づくりを推進するため、ふるさと生活圏の維持・活性化に向けた取組に対する補助を行った。また、地域おこし協力隊の受入れ拡大のため、研修会や合同募集説明会を開催した。

本県への移住を推進するため、移住フェアや相談会の開催、仕事と暮らしの体験メニューの提供や空き家利活用の支援等を行うとともに、地域の発展を担う関係人口創出に向けて、地域コーディネーター養成講座を実施した。

9	わかやま移住定住支援センター運営事業	40,832	37,724	本県への移住を推進するため、移住・定住に関する総合相談窓口の運営、移住希望者の現地案内等を実施した。
10	和歌山ワーケーション推進事業	5,627	5,588	本県でのワーケーションをさらに推進するため、雑誌広告を実施するとともに、情報発信力の強化のため、ウェブサイトの再構築を行った。

## II 土地利用対策費

1	土地利用調整事業	3,644	3,166	和歌山県土地利用基本計画による土地利用の総合調整や土地売買等届出制度の運営を通じて総合的かつ計画的な県土の利用を図った。
2	地価調査事業	15,581	15,440	7月1日を基準として県内213基準地点の地価を判定し、公表を行った。

## III 水資源対策費

1	水資源対策事業	704	526	水資源の有効活用の促進を図るとともに、その重要性について啓発活動を実施した。
2	紀の川流域地域整備振興事業	624	624	紀の川流域地域の振興を図るための和歌山県地域振興基金を積み立てた。
3	大滝ダム維持管理負担事業	33,925	32,830	大滝ダムの維持管理費等に対する県の利水負担金を支出した。

## 総合交通政策課

### I 企画総務費

1	関西国際空港整備促進事業	596	438	関西国際空港全体構想促進協議会等との連携のもと、集客・利用促進事業等により関西国際空港の需要喚起に取り組んだ。
---	--------------	-----	-----	---

### II 交通対策費

1	太平洋新国土軸・紀淡海峡ルート・広域高速鉄道促進事業	2,263	1,517	太平洋新国土軸構想推進協議会等との連携のもと、紀淡海峡ルートを含む太平洋新国土軸構想の実現を図るため、要望及び広報活動を実施した。
2	地域交通確保維持改善事業	86,186	85,042	地域間幹線系統を運行する路線バス事業者に対し、運行に伴う欠損額及び車両購入に係る車両減価償却費の一部について助成を行った。
3	運輸振興助成事業	140,281	140,281	公共輸送機関の輸送力の確保、コスト上昇の抑制を図るとともに、地域交通における輸送サービスの改善のため、（公社）和歌山県バス協会及び（公社）和歌山県トラック協会に対し助成した。

4	和歌山電鐵貴志川線支援事業	25,070	25,070	和歌山電鐵（株）が行う輸送の安全を確保するために必要な設備の整備に対し、和歌山市、紀の川市とともに助成した。
5	地域公共交通計画推進事業	13,257	11,701	地域交通の課題を抱える市町村に対し支援アドバイザーの派遣や、実証運行の経費に対して助成した。また、地域交通の利便性向上のため、交通事業者が実施した交通系 I C カード決済システムの導入に係る経費の一部を助成した。

## デジタル社会推進課

### I 企画総務費

1	デジタル化推進事業	7,776	6,660	官民連携等により、地域社会の D X を推進し、デジタルを活用した課題解決と地域の魅力向上を目指すため、和歌山県情報化推進協議会への参画等を行った。
---	-----------	-------	-------	--

### II 計画調査費

1	情報交流センター運営管理事業	254,715	252,254	特定非営利活動法人和歌山 I T 教育機構を指定管理者として、情報交流センターの管理運営を行うとともに、館内情報システムの構築、保守運用等を行った。
2	防災・減災 F M ラジオ中継局運用保守事業	16,522	15,757	大規模災害時等の情報伝達手段の確保とラジオの難聴解消のため、整備した県内 6 箇所の F M 中継局の運用保守を行った。
3	課題解決型デジタル活用プロジェクト推進事業	9,900	9,900	デジタル技術を活用して本県の課題解決を図るため、県内をフィールドとした実証事業を実施した（テーマ：病児保育事業の I C T 化及び広域化）。
4	e スポーツわかやま推進プロジェクト事業	15,000	14,635	新たな地域文化の形成と地域活性化を図るため、e スポーツ人口の拡大に向け、県立高等学校（モデル校）の部活動で e スポーツに取り組む環境を整備した。

## 観光振興課

### I 自然保護費

1	ジオパーク推進事業	60,900	58,073	地域での活発なジオパーク活動を進めるため、南紀熊野ジオパークセンターを拠点に調査研究、普及啓発、教育学習、観光振興等の事業を行った。
---	-----------	--------	--------	--

### II 物産観光斡旋費

1	観光センター運営事業	25,883	25,864	首都圏・東海圏における観光情報発信及び観光客誘致活動の拠点として、東京観光センター及び名古屋観光センターの運営を行った。
---	------------	--------	--------	--

### III 観光費

1	観光客誘致対策事業	89,174	83,988	県観光連盟、市町村及び各観光関係団体と連携し、観光客の誘致を図るため、観光情報の提供、観光統計調査等を行った。
2	戦略的首都圏対策事業	13,065	13,065	首都圏における世界遺産「高野山・熊野」等本県への誘客活動及び情報発信を行った。
3	わかやま「観光力」推進事業	170,499	169,434	本県が有する多彩な観光資源を活用し、地域が一体となって魅力ある観光地づくりに取り組むとともに、戦略的な観光プロモーションを行った。
4	世界遺産等推進事業	22,063	21,947	世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全・活用の推進と周知・啓発及び日本遺産を活用した情報発信等を行った。
5	和歌山県世界遺産センター運営事業	9,977	7,812	世界遺産の保全・活用及び情報発信の活動拠点である和歌山県世界遺産センターの運営を行った。
6	「アウトドア観光」推進事業	17,700	17,695	和歌山の自然を活かしたアウトドア体験の充実及び情報発信等を行った。
7	サイクリング王国わかやま事業	9,700	9,505	「和歌山」＝「サイクリングの最適地」のイメージを定着させるとともに、県内の周遊促進・滞在時間の延長を図るため、モバイルスタンプラリーや情報発信及びサイクリング環境の充実を行った。
8	「聖地リゾート！和歌山」ブランディング事業	61,500	58,610	世界遺産登録20周年を契機とした特別企画などを実施し、「聖地リゾート！和歌山」のブランディングを推進することで、国内外からの誘客を促進した。

### 観光交流課

#### I 観光費

1	国際観光推進事業	116,850	106,100	海外からの誘客に向け、旅行博出展や現地旅行会社への営業などの海外現地プロモーション、旅行会社・メディアの取材支援、海外観光プロモーターを活用した営業・情報発信、県内事業者と旅行会社との商談会の開催、SNS・海外メディアを通じた情報発信等を行った。
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際観光推進 29,939</li> <li>・アジア市場誘客推進 32,422</li> <li>・欧米豪市場誘客推進 43,739</li> </ul>
2	教育旅行誘致推進事業	9,785	6,545	国内外からの教育旅行の誘致拡大を図るためのプロモーションを実施するとともに、現地での下見支援など、受入態勢の充実を図った。

受入校数	県内	県外	海外
137	11	105	21

3	外国人観光客受入環境整備事業	60,969	49,652	外国人観光客が快適・安心・安全に県内を周遊できる環境を整備するため、市町村が実施する観光施設の整備に対する支援、高野・熊野地域通訳案内士育成、飲食店の多言語メニュー作成支援及び多言語検索ウェブサイト「EAT WAKAYAMA」の運用及び利用登録促進、観光関係事業者向けの多言語電話通訳・簡易翻訳サービス事業等を実施した。
4	外国人観光客受入環境高度化事業	16,300	16,300	外国人観光客が紀伊半島をストレスなく周遊できるよう、バス停等における多言語案内表示等の整備を実施するとともに、観光Ma a S事業を実施し、公共交通の利用環境の充実を図った。
(前年度繰越分)				
1	国際観光推進事業	24,879	24,879	県観光サイトから体験コンテンツの情報発信と併せてシームレスに予約・決済が可能な仕組みと、様々なデータを蓄積・活用する仕組みを構築した。